

令和三年六月二十五日受領  
答弁第二三四号

内閣衆質二〇四第二三四号

令和三年六月二十五日

内閣総理大臣 菅 義偉

衆議院議長 大島 理 森 殿

衆議院議員辻元清美君提出東京オリンピック・パラリンピックの延期に関する質問に対し、別紙答弁書を  
送付する。

衆議院議員辻元清美君提出東京オリンピック・パラリンピックの延期に関する質問に対する答弁書

一から五までについて

個々の報道を前提としたお尋ねについて、政府としてお答えすることは差し控えたいが、東京オリンピック競技大会・東京パラリンピック競技大会の開催については、安倍内閣総理大臣（当時）が令和二年三月二十四日の記者会見において「先ほど、森会長、小池都知事、橋本大臣同席の下に、バツハIOC会長と電話会談を行いました。まず、改めて、東京オリンピック・パラリンピックの中止はないということについて、バツハ会長と確認いたしました。そして、その上で、開催国日本として、東京五輪について、現下の状況を踏まえ、世界のアスリートの皆さんが、最高のコンディションでプレーでき、そして、観客の皆さんにとって、安全で安心な大会とするために、おおむね一年程度、延期することを軸として、検討していただけないか、という提案をいたしました。バツハ会長から、百パーセント同意する、という答えをいただきました。そして、遅くとも二十二年の夏までに東京オリンピック・パラリンピックを開催するということとで合意いたしました。」と述べているとおりである。